

埼玉労山

埼玉県勤労者山岳連盟機関紙

発行:武笠真次

〒336-0011 さいたま市浦和区高砂 4-1-5 ふじビル2階 編集:澤藤俊昭

<http://www.justmystage.com/home/tozans/index.html>

<http://www.justmystage.com/home/tozan/>

目次

- 1 p) 第16回 足尾植樹祭に参加して!
- 2 p) 東日本大震災 支援活動報告から!
県民クリーンハイク、アピール!
- 3 p) 第43期埼玉労山総会告示!
加盟団体の動き、講演会案内
- 4 p) 理事会報告
身近な春の草花、他



第16回 足尾植樹祭 報告

西部ブロック 恒例の春の植樹デーに参加!

期 日 4月24日(日)
場 所 日光市足尾町松木地区
参加者 6団体 58名



会場に向かう

今年第16回を迎える旧足尾銅山跡「春の植樹デー」に参加してきた。1年に1万本の植樹をし、足尾の山に100万本の木を植えるという。この活動も1996年の第1回は100本の植樹からスタートしている。

今年は、この活動を先頭に立って進めてきて、昨年亡くなった立松和平氏を顕彰する碑も完成し、前日にはその除幕式も開かれていた。

私はこの植樹デーに初めて参加したのであるが、亜硫酸による公害のため植生の見られない山々は私の想像を超えるものであった。それでもよく見ると、その山肌になんか若木が育っているのが確認できる。これまでの15年間の活動の足跡を目の当たりにでき、うれしい。

ひとり2本の苗木を持って山に登り、それを植えてくるだけの作業だが、普段の山行と違うなんともいえない清々しい気持ちになった。これからは、この活動に参加していきたいと思う。



旗を先頭に

【参加記】

前日の雨もすっかり上がり、朝6時15分にふじみ野駅前をバス2台で出発。3団体ずつが分乗し、混成グループだが和気あいあいの雰囲気ですぐに現地に到着。

開会式のあと、一列になって急階段を上がっていくのだが、手際よく列の前方に位置することができた。ベテランKさんのアドバイスあってのものである。西部ブロック旗を先頭に長い列を作って登っていく。たくさんの方が声をかけてくれたり、カメラを向けてくれたり、カメラを向けてくれたり。旗の威力は大きいことを再認識。何人かの千葉労山の方に声をかけられた。前日から泊りがけで来ているとのこと。

植樹は比較的短時間で終わり、スコップを杖がわりにもって山腹をトラバースしながら下山。昼食は桜の下で用意された豚汁に舌鼓。

1時20分に会場を後に帰



植樹開始 支柱を立てて

路につく。途中草木湖の道の駅で、野菜などを買ったり、まだ修行中と思われる大道芸を眺めたりしたあと、お楽しみのひとつである水沼温泉センターに向かう。

温泉はなかなかいい。ただ露天風呂はまだ入れないのがちょっと残念だがゆつくりとして、あつという間に出発の時間。

帰りの高速道路は渋滞はしたものの比較的順調。車中では、Kさんが準備した山にまつわる問題にしばし時間が経つのを忘れて没頭、Kさんの解説に納得したり、目からうろこのことも。そして思ったより早くふじみ野駅に到着した。

最高の天気にも恵まれ、足尾の山を緑にするという活動に参画できたという充実感、そして日頃一緒にいることの少ない他のグループの人たちとの交流と、素晴らしい一日でした。

西部ブロック長
富士見市峠山の会
野村 誠 記



建立された立松和平顕彰碑



所沢ハイクの仲間



埜歩歩の仲間



最上部の植樹場所から足尾の山

写真は新座・埜歩歩・所沢のHPより転用して掲載しています。

「東日本大震災」の支援・ボランティア活動にご協力下さい！

全国連盟ニュースやメールニュース「ナマステ情報」でも報告されている通り、全国の各県連から被災地の仲間への支援活動が積極的に取り組まれています。また、自主的に現地へのボランティア活動を展開している県連もあり、特に栃木や群馬県連では活動拠点を構えて本格的な支援活動を実施しています。

関東ブロック協議会では、こうした支援活動に協力すべく、5月9日に両県連盟の報告会と今後の支援活動について話し合いました。

詳細については別途報告しますが、今後、支援活動は長期にわたることが予想され、引き続き義援金や物資支援、さらには現地へのボランティア活動への参加等、一層のご協力をお願いします。



被災家屋の片付けをする栃木県連隊

栃木の各地方連盟は、震災後たちまち現地へのボランティア派遣に取り組んでいます。岩手県連や宮城県連は被災した会員の家や周辺の片付け、物資運搬など毎週のように実施しています。このほか、青森、群馬、滋賀、京都、福岡でも救援活動を派遣・予定しています。各地方連盟での自主的な取り組みは、ぜひ全国連盟にご一報をお願いします。

各県連が自主的に 現地でボランティア

◆支援活動報告
詳しくは「ナマステ」情報
日本勤労者山岳連盟HP
インフォメーション
<http://www.jwaf.jp/>

・石巻支援第3次隊活動(5/14~16)に埼玉労働山から伊藤(わらび)徳重(大宮)今井(アンクル)佐藤(三郷)の4名が参加、他の県連からも多数の支援隊が現地向かいました。詳細報告は後日。

清掃登山・グリーンハイク 参加しませんか

私たちに感動を与え、心を癒やしてくれる貴重な自然を守り、子どもたちに残していくために、みんなの力で、山からゴミをなくしましょう。
日本勤労者山岳連盟は38年前から全国いっせいに、清掃登山・グリーンハイクに取り組んでいます。昨年は、8928名に参加していただき、山からゴミを12.5トン以上を回収しました。
今年も全国いっせいに清掃登山・グリーンハイクを実施します。みなさんの参加をお待ちしています。



山からゴミをなくしましょう

埼玉県民グリーンハイキング

日時：5月29日(日)

西部ブロック：西武秩父沿線の山

集合…吾野駅 15:00

南部ブロック：奥武蔵・物見山〜巾着田

集合…武蔵横手駅 9:00

中部ブロック：奥武蔵・伊豆ガ岳集中

北部ブロック：秩父・破風山

*ゴミ袋・軍手は用意します。昼食各自

*労山で全国的に行われる自然保護の行事です。皆さんで山を守っていきましょう！



*専門委員会より

足尾植樹も無事に終え、グリーンハイクへの各ブロックの取り組みとご協力にお礼を申し上げます。各ブロック担当者の方へお願いですが、例年のとおり参加者数やゴミ量の把握をしますので、集計報告書の提出を合わせてお願いします。グリーンハイクが終えれば、今年度は「関東ブロック自然保護集会」が10/29~30 埼玉主管で開催されます。詳細は後日・総会で提案致しますが、自然保護委員の方々を始め多くの皆様のご協力をお願いします。

自然保護委員会 担当理事 加納 隆夫

貴重な自然を守るため、山からゴミをなくしましょう ——2011年全国いっせいに清掃登山・グリーンハイクアピール——

私たち登山者は、登山やハイキングで自然から多くの感動を感じて日常生活のストレスの解消、生きる喜びやエネルギーを受けています。山歩きを楽しんでいるときにゴミが捨てられ、汚されているのを目の当たりにすると、登山の楽しみが奪われます。

日本勤労者山岳連盟は、山歩きを楽しむだけでなく、山からゴミを一掃する努力が必要だと考えています。そのために、独自に「労山自然保護憲章」を制定し、山を汚さず、山に負担をかけない登り方を心がけています。

貴重な自然を後世に残していくために、日本勤労者山岳連盟に加盟する山岳会・山の会・クラブは38年前から、全国いっせいに清掃登山・グリーンハイクを実施し、山からゴミを一掃する取り組みを行っています。

昨年は、43都道府県の地方組織で473の山岳会・山の会・クラブが408のコースで清掃登山・グリーンハイクに取り組みしました。この行動には、一般参加の方も含め8928名が参加しています。そして回収されたゴミは12.5トン以上にも及んでいます。

今年も山の自然を愛し、登山を楽しむ登山者・ハイカーに参加していただき、全国でいっせいに清掃登山・グリーンハイクに取り組んでいきます。

いつまでも楽しい山歩きができるように、登山者・ハイカーのみなさんが清掃登山・グリーンハイクに参加していただくとともに下記のようなご協力を呼びかけます。

記

- 1、山からゴミを一掃するためには、捨てられているゴミを回収し、新たなゴミを捨てないようにしましょう。登山者やハイカー、行客が山に「ゴミを捨てない、持ち帰る」とことを呼びかけましょう。
- 2、きれいになった山域でも清掃登山をつづけ、登山者・ハイカー、行客にゴミの持ち帰りを呼びかけることが必要です。
- 3、すべての登山者・ハイカーが緑の番人・山岳自然を守る番人としての自覚をもって自然豊かな山歩きを楽しみましょう。

2011年6月
日本勤労者山岳連盟

実践的な登山医学が学べる

第31回日本登山医学会・学術集会

期日…2011年6月11日(土)~12日(日)

場所…国立オリンピック記念青少年センター

会費…参加費 一般 1000円/1日 学生 1000円/2日

<主な集会内容>

6/11(土)

- ・登山とセロトニン、登山のためのトレーニング(シンポ)
- ・登山と水・塩分摂取について、一般口演

6/12(日)

- ・高所登山体験(シンポ)・トムラウシ山遭難と低体温症
- ・新しい救急蘇生法とAED・山中の蘇生例
- ・市民公開実技講習会：救急蘇生法とAED

<問合せ・申込み>下記サイト、メール または矢崎へ

申込締め切り 5月31日

Web: <http://www.jsmed.or.jp/pg86.html>

Mail: tozanigaku31@yahoo.co.jp

埼玉県勤労者山岳連盟 第44期定期総会開催のお知らせ

東日本大震災の影響で延期されておりました定期総会を下記のとおり開催いたします。つきましては、加盟団体の代議員の皆様方に万障繰り合わせの上、総会にご出席いただきますようご連絡申し上げます。

代議員には、理事・会計監査等県連役員以外に評議員も出席できますので、是非出席のご努力をお願い致します。大きい会議室です。傍聴参加も自由ですので、是非総会に大勢の会員の皆さんが出席して下さいようお願い致します。

尚、都合等によりやむを得ず代議員が欠席される場合は、別紙委任状の提出をお願い致します。

記

日 時 6月19日(日) AM9:00 受付 9:30 開会～ 16:00 閉会予定

場 所 高鼻コミュニティセンター・大会議室

さいたま市大宮区高鼻町2-292-1 TEL048-644-3360

(JR大宮駅より徒歩20分)

議 題 2010年度活動報告と会計決算・監査報告
2011年度 県連役員選出

2012年度活動方針案、予算案
その他

*代議員には交通費を支給します。当日精算のため、電車運賃を請求できるよう記録してご参加ください。

*総会後懇親会を会費制で予定しております。交流を深めるため、多くの皆さんの参加をお願いします。なお、参加者予定者の車でのご来場はおやめください。

【連絡・問合せ先】 事務局長 木阪 康弘 〒345-0024 北葛飾郡杉戸町堤根 2508-8

TEL0480-33-7895

Eメール kisaka-k.7@tbb.t-com.ne.jp

加盟団体の動き・紹介

「登山装備から学ぶ非常時のそなえ」学習会 開催
期日 5月9日(月) 会場 秩父生協病院内
北部ブロック 秩父アルペンクラブ



3月11日 あの大地震の夜は皆さんどう過ごされたか。労山の人は登山の装備がありきつと心強かったのではないのでしょうか。私もその1人でした。数日後、私が「秩父生協病院」を受診したとき、担当の医師から3月11日の夜はどのように過ごしたかという質問があり、ランタンやジフィーズ、ガスやコンロがあったので直ぐに部屋に置き緊急時に備えたこと、その夜は外に飛び出せるように玄関でシュラフで寝たことなどを話しました。

当日は夜の学習会でしたが職員が50人ほど参加されました。会からは5人が参加し、木暮事務局長が会の紹介や労山でも支援活動に行っていることを報告しました。

その後、登山の装備をみなさんに見ていただきました。携帯ラジオ・ガス・コンロ・ヘッドランプ・ランタン(電池用)・シュラフ・ツエルト・無線・救急品など…。

また、レスキューシートを身体に巻いてもらったり、テントの中に入りシュラフで寝る体験をしてもらいました。

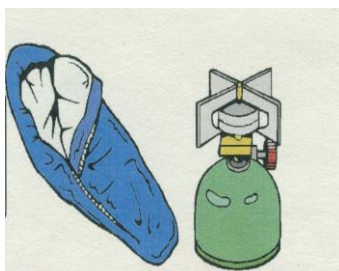
ジフィーズ(お赤飯)は試食をしてもらいましたが皆さん「とっても美味しい」と好評でした。寒さに対応できる下着があることや、ツエルトは上から被るだけで寒さが防げること、ホイッスルは自分の居場所を知らせるのに役にたち、傘は外でトイレをするときに身体を隠すのに便利である事など、備えておけば非常時に役にたつという話をしたところ、皆さん普段あまり目にするものがない物なので、とても興味深く聞いていました。職員からは「とても参考にした。

った。自分も何か備えておきたい」という感想がたくさんありました。私たちも普段使っている山の装備が非常時にはとても役にたつことを、今回の大地震で改めて知ることができ、またこの学習会が良い契機となりました。

(小栗 弘子)



装備を前にして



日本山岳会埼玉支部 安全登山委員会 第3回講演会

夏山登山の山岳気象

— 観天望気と気象遭難 —

気象庁40年 著書「山の気象学」でお馴染みの 山岳気象アドバイザー 城所邦夫氏が熱く語ります

日時 2011年6月15日(水) 19:00-21:00

講師 環境省自然公園指導員・元気象庁山岳部員 日本山岳会会員 城所邦夫氏

場所 仲町川ビル(株万代) 8階会議室
さいたま市大宮区仲町2-260 TEL048-641-5529
http://www.bundai-hk.jp/index.html

申込み方法

募集人数: 80名(申込み先着順)
参加費: 500円(1名)
申込方法: 日本山岳会埼玉支部 安全登山委員会 城所邦夫(12047)
TEL: 090-5339-0118
E-Mail: tochio-astrometa@com.home.ne.jp
①Xの方法でお申し込み下さい。

日本山岳会埼玉支部安全登山委員会・2011.06.15 講演会 CD-R60902

理事会報告

第十四回理事会在四月二十七日(水)県連事務所で十一名の出席で行われました。

＊委員会等活動報告・計画

【全国連盟活動】

・全国連盟・関東ブロック支援・ボランティア活動報告、二次～三次支援要

・5/9 関東近県打ち合わせ

・関プロ女性委員会設立準備

＊県連全体活動

【事務局】県連総会(6/19)会場手配済

【財政】決算・予算案検討

【機関紙】169号発行 170号原稿募集中、印刷5/18

【HP】HP更新、内容のチェックを。

【女性】女性委員会4/25 9名参加、三月講習会中止、2月に

【ハイキング】4/27委員会

5/8山急山交流HC実施

【自然保護】足尾植樹(4/24)

24名、クリーンハイク

【海外】海外登山トレッキング報告…三郷、上福岡、他 熊

トレ(7/～)

【救助隊】4/18役員会、6/27 救助隊総会(パルロ)、7/11 沢

搬出机上、7/24 実技

【登山学校】4/25 運営委員会5/22開校式受講者16名

【ブロック活動】

西部…5/12ブロック会議

南部…4/21、5/19ブロック会議、(物見山・日和田)

中部…4/19ブロック会議

(正丸・伊豆ガ岳集中)

北部…(破風山集中)

＊加盟団体活動情報

総会…4/3 峠山の会、新座山の会、4/10 三郷山の会、所沢4/12 桝歩

歩、4/13 わらび、ハイジ、4/24

飯能、5/7 山なみ20周年、6/26

大宮

議題

①東北地方太平洋沖地震 支援体制について！

・全国連盟、他 各県連の支援体制の確立と強化(関東近県でも打ち合わせ開催) 3次支援へ

②総会延期による連盟費徴収の件について。

・椋山岳会より予算案決定前の連盟費徴収について問い合わせがあり、全国連盟への納入時期の関係から各会へ請求した旨の返答をした。

③県連総会について

期日 6月19日(日)

会場 高鼻コミセン大会議室)

＊役割確認、会場・懇親会手配

議長(中・北)書記(南・西)

議案印刷…6/18 PM1:00～

④次期役員体制について

退任…木阪・木村・軽部

推薦…松本(所ハイ)

事務局長と事務局員体制？

⑤第4期活動計画

6/19 総会

6/27 救助隊総会

9/11 第1回評議会・遭難

防止安全教育担当者会議

10/29～30 自然保護集

会(主管部署…埼玉県連)

11/27 安全登山講演会

12/11 組織担当者会議

1/22 第2回評議会・遭

難防止安全教育担当者会議

3/25 第5期県連総会

4/2 救助隊総会

⑥その他

＊足尾植樹祭 詳細報告総括

＊クリーンハイク 確認

＊登山学校 開校に向けて

＊慶弔制度について

12/11 組織担当者会議

1/22 第2回評議会・遭

難防止安全教育担当者会議

3/25 第5期県連総会

4/2 救助隊総会

⑥その他

＊足尾植樹祭 詳細報告総括

＊クリーンハイク 確認

＊登山学校 開校に向けて

＊慶弔制度について

県連内の慶弔規定と給付事例

総会まで検討。

＊関東自然保護集会

期日：10/29～30 場所候補…

吉見フレンドシップ・農園ホ

テル など 日程・予算決定

＊安全講演会 11/27 講師予定立

正大学…運動生理学者 山地

敬司氏は？

＊県連 予算案の確認と了承！

＊次回理事会 5月25日(水)

以上 澤藤 記



山急山から裏妙義山



五輪岩と谷急山

身近な春の草花

春の草花の代表はなんと言ってもタンポポやスミレですが、花の少ない寒い冬の季節から芽吹きと山々が新緑の季節を迎える4月～5月に、日当りのいい雑木林の中や土手の草原、さらに私達の身近な見沼たんぼや公園でもみられる草花の中から、いくつかユニークな花を紹介します。

オドリコソウ(踊り子草)

とヒメオドリコソウ

シソ科の仲間で四角い茎

を取り囲むように花が名前

のようにすげ傘にゆかた姿

で盆踊りを踊る風でおもしろ

い形をしています。

花は大きく白や淡紅色で、

シソ科特有の独特の花の形

が面白く、花元が筒状で先

が上下二つに裂けて唇状な

ので唇形花と言います。

下唇が前方に突き出ている

美しい唇で虫を誘い受粉す



ホトケノザ

シソ科

の近縁種で花を

横から見ると踊

り子風ですが、

対生する2枚の

葉が茎を取り囲

む形が、仏像を

すえる為の台座

(蓮華座)に似

ていることが名

前の由来で、淡



紅色の花と白花もあり、踊り子よりも観音様に見えます。春の七草のホトケノザとは別の植物です。

【編集後記】

山々はさわやかな新緑の季節を迎えています。大型連休中は山に行けず、映画「岳」のスクリーンに映し出される雄大な北アルプス等の雪景色に少し気分を紛らわし、山急山ハイクに！

新緑もさる事ながら、岩峰の上から眺める浅間山から信越国境の山々、妙義や西上州・荒船山等の展望と登山口での思わぬ山菜・シドケの大収穫、最後には妙義山や赤城を眺めて露天風呂にも浸かれと至福の一日となりました。終わり良ければすべて良し！その夜はさっそく採って来た山菜シドケをおつまみに、旬を舌つつみしながら晩酌もすすみ、またまた至福の一時に…。 澤